

令和4年度 佐山小学校学校経営方針

山口市立佐山小学校

■ 1 教育目標

希望をもち 未来にたくましく生きぬく 心豊かな「佐山っ子」の育成

■ 2 経営方針

山口県教育ビジョン、山口市の教育基本方針を基に、本校の伝統と実態を踏まえながら、知・徳・体の調和の取れた児童の育成を図るため、全職員の協働体制による教師力・組織力の発揮と家庭・地域・関係機関との連携により子どもの心を豊かにする教育を展開する。

また、全教育活動を通じて、児童の豊かな自己実現を目指す教育を推進し、「子ども一人ひとりの夢を大切にし、保護者・地域から信頼される学校」を創造していく。

■ 3 めざす学校像

- (1) 子どもが行きたい学校・・・分かる喜びが味わえる『幸せな学校』
- (2) 保護者、地域の方が行きたい学校
・・・気軽に足を運び、教育活動を支援できる『魅力ある学校』
- (3) 教職員が行きたい学校・・・自分の力を出し切れる『やりがいのある学校』

■ 4 めざす児童像

- (1) 『さ』 さわやかに かしこい子・・・「気づき、考え、行動する子」
- (2) 『や』 やりとげる つよい子・・・「あきらめない子」「めあてをもち、一生懸命取り組み、振り返りを行う子」
- (3) 『ま』 まごころをもつ やさしい子・・・「自分と人を大切にする子」

■ 5 めざす教師像

- (1) 子どもの視点で考える教師（やさしさと厳しさを持った先生）
- (2) 授業を大切にする教師（積極的に授業改善に取り組む先生）
- (3) いつも伸びようとする教師（自己を振り返り自己研鑽、自己改革に努める先生）
- (4) 自らを律し地域から学ぶ教師（積極的に情報を発信、収集、活用する先生）

■ 6 川西四校 地域で育つ3箇条 ★・・・令和4年度重点努力事項

- 1 明るくあいさつをします。
相手が気持ちよくなるようなあいさつをします。相手より先にあいさつをします。
- 2 失敗を恐れず挑戦します。
夢や目標に向かって努力します。相手の気持ちに気づき、自分から動きます。

- ★ 3 ルールを守ります。～規則正しい生活はたくましい心と体をつくります～
学校・交通安全・社会のルールを守ります。ゲーム・SNSのルールをつくり規則正しい生活をします。

■ 7 今年度の児童チャレンジ目標（一点突破、凡事徹底）★・・・令和4年度重点努力事項

- にこにこあいさつ ～明るく笑顔で元気にあいさつ～
- もくもくそうじ
- きちんとそろえて
- ★ いっぱい読書 ～いつでもどこでも本に親しもう～

率先垂範
師弟同行



令和4年度 佐山小学校の重点取組事項と努力点

※ □ が重点取組事項、○ が努力点です。

■ 「さわやかに かしこい子」 〈確かな学力の育成〉

ねらいと評価を明確にした、分かりやすい、関わり合いのある授業で、本物の学力を身につける。

- 授業研究を核とした校内研修の活性化と言語能力を高める学習への取組（読む・書く力の定着）
- 全ての児童が「わかる」「できる」を実感できる授業の創造（支持的風土の醸成）
- 本好きな子どもを育てる読書活動の推進と進んで取り組む家庭学習の習慣化（学年×10分）
- 将来の夢や目標に向かって一人一人が努力するキャリア教育の推進（キャリアパスポートの活用）

■ 「やりとげる つよい子」 〈気力・体力の育成〉

家庭との連携を密にして、規則正しい生活リズムを身につける。

- ゲームやSNSのルールを守り、規則正しい生活を送る児童の育成（早寝・早起き・朝ご飯の推奨）
- 失敗を恐れず挑戦し、最後まであきらめずにやり遂げる児童の育成（川西四校3箇条の具現化）
- 気力・体力向上を目指して体を動かすことが楽しいと感じる体育科の授業づくり（体育環境の整備）
- 自分の食べられる量を知り、好き嫌いせず食べることができる児童の育成（望ましい食習慣の育成）

■ 「まごころをもつ やさしい子」 〈豊かな心の育成〉

黙って掃除、進んで挨拶、時間厳守で人や物を大切にする心を育てる。

- 自己指導能力の育成と積極的・予防的な生徒指導の推進（規律ある生活態度と規範意識の育成）
- 明るく笑顔で元気にあいさつをし、人との関わりを大切にする児童の育成
(心をつなぐあいさつや場に応じた言葉遣いとコミュニケーション力の育成)
- 仁愛の心を中核に据え、子供の心に響く人権教育・道徳教育の充実（自己を見つめる心の醸成）
- 教師と児童、児童相互の温かい人間関係づくりと体罰の絶無（児童一人一人の自己肯定感の高揚）

■ 「地域とともにある学校づくり」 〈地域との連携強化〉

子どもの元気(主体的な地域貢献の教育活動等)を地域に発信する。

- 地域のよさや歴史を学ぶ学習や体験活動の推進と佐山地域に貢献する児童の育成
(学校・地域連携カリキュラムの充実と小中一貫教育の推進)
- 川西四校地域協育ネットの連携を強化し、子どもたちの元気で地域の活性化
(子どもも大人も学び合い育ち合う環境づくり)
- 学校だより、学級通信、ホームページ等を活用した積極的な情報発信（新しい人材の発掘）

■ 「業務改善」 〈報告・連絡・相談・確認の徹底と協働体制の確立〉

新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための働き方改革を推進する。

- 校務分掌の適正化と均整化、会議等の精選や5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の推進による働きやすい職場の構築
- ワークライフバランスの推進（時間外労働月45時間以下かつ年360時間以下の実現）
- ノー残業デー（毎週1日）と最終退校時刻を意識した働き方の推進